

Tezuka Monthly News!

No.314 Issue date:2022.11

テヅカ社員紹介

蛙の子は蛙

何事も経験！チャレンジ！



浜松営業所
所長 岡本 紘一

平素は販売店様ならびに仕入先様には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
2005年に入社後、浜松営業所12年、諏訪営業所3年、そして現在浜松営業所での2年を経
て、2022年5月より浜松営業所所長を拝命致しました。これも販売店様、仕入先様の皆様よりご
導頂きました結果と、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

続きまして、浜松営業所の人員を改めてご紹介させていただきます。

外勤営業:三井副所長、私／**内勤営業:**坪井副所長、平野、金原の合計5名となりま
す。坪井(浜松勤続:32年)、三井(浜松勤続:17年・私と同期入社)、平野(入社3年
目)、金原(入社1年目)という、ベテラン、中堅社員と若手社員とでタッグを組みなが
ら日々業務をこなしております。

私自身の話としては、入社2年目で結婚をして一男一女を授かりました。
今年長男が高校入学、長女が中学入学を迎え、だんだん手が掛からなくなって来
るなあと思いたい所でしたが、実は長男が中々の曲者で、まさに【親の心子知らず】を痛感している日々です。とは言え
自分の学生時代を振り返ると、自分も親の心なぞ知らんといった行動をしていた部分もありましたので、今思うと申し
訳なかったなあと思う所もあり両親への感謝を認識する機会を子供から与えられています。

日常では巣籠り生活が続いており、NETFLIXに登録をしてドラマやアニメに没頭する日々が続いていますが、
今まで敬遠してきたジャンルの作品にチャレンジするようになっていきます。すると、今まで敬遠してきた作品でも一度見
始めると続きが気になりとどんどんと没頭していき最終的にはその作品のファンになったりしている事が多々ありました。
何事も経験してみてないと分からないなと感じました。

最後に、今年は様々なイベントも開催されるようになり、直近ではJIMTOFも開催されます。まだまだ2年前の様な
生活出来る訳ではございませんが、この状況が一日でも早く終息へ向かいますことと、皆様のご健康をお祈り申し
上げます。



株式会社 テヅカ



ISO9001



日本機械工具商社
認証取得第1号

お問合せ：本社センタービル
〒143-0011 東京都大田区大森本町1-9-10
TEL 03-3766-6011 / FAX 03-3766-2658

Sale!

ただいまセール中!

詳しくは
お問合せください

セール対象期間

メーカー名	内容	期間
京都機械工具(株)	2023 SKセール	22.11.01~23.04.20
オーエスジー(株)	ハイスドリルキャンペーン	22.09.12~22.11.30
スーパーツール	2022ジグブロックキャンペーン	22.09.16~22.12.23
日本光具(株)	新製品スタートダッシュキャンペーン	22.10.01~数量限定

NEW!

Magnescale

ワイヤレスデジタルレバーゲージ

μMATE+

Bluetooth®

測定のデジタル化をサポートする
プローブシステム登場!!

第31回日本国際工作機械見本市

JIMTOF 2022

東京ビッグサイト(国際展示場)

小間番号: 東7ホール E7018



当日ご来場が難しい方も
特設サイトをぜひご覧ください



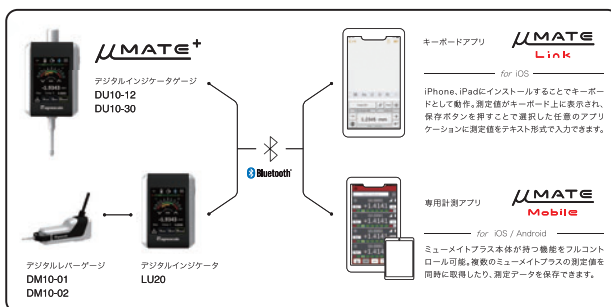
<https://www.magnescale.com/topics/>

POINT 高精度、高分解能のレバーゲージ(てこ式)

- (1) アナログゲージと変わらぬ軽量・コンパクト性(レバー部:約75g)
- (2) 見やすく操作しやすい2.7インチカラー液晶タッチパネル搭載
- (3) ワイヤレスによるスマートホンでの操作、データ保管・処理にも対応
- (4) 高速・高精度測定を可能にする2つの新技術(特許出願)

POINT 5種類の測定モードで多彩な測定が可能

測定物の状況にマッチした5つの表示モードを用意。
パーメータやリアルタイムチャート、円測定モードなど測定目的に最も適した表示を選択いただけます。



アナログ表示モード



パーメータモード



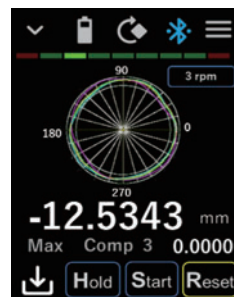
MAX/MIN/P-Pモード



リアルタイムチャートモード



簡易円測定モード



株式会社マグネスケール
国内営業部 東京営業所 所長
阪田 昌也

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社製品をご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。株式会社マグネスケールはマニュアル計測器「μMATE+(ミュウメイト・プラス)」を商品化しました。2022年11月8日から11月13日に東京国際展示場で開催されるJIMTOF2022に出展いたします。

組立や加工、検査の現場では「てこ式」を含む多数のダイヤルゲージが使用されていますが、未だその多くがアナログ式であり、アナログ針の指示値を目視で読み取り記録したり、公差内の合否判定をしたりといった用途で使用されています。一方で、省力化や効率を求めデジタル化の工程変革も多くの現場で検討されていますが、ダイヤルゲージのデジタル化には、システム全体の設計・構築も必要になり高いハードルとなっています。当社は、現場で使用されている問題点に耳を傾け、高精度で測定しやすかつデジタル化が容易なワイヤレスデジタルゲージを商品化しました。製品詳細は是非会場にて実機をご覧ください。ご来場お待ちしております。